

「白河まち歩きスゴロクを振り返る・考える」



12月5日白河にて開催しました「まちあるきスゴロクを作ろう」を参加者、企画者、さまざまな分野の専門家といくつかの視点で振り返り、今後の可能性を探ります。これは陸奥氏が考案した「フォトスゴロク」を活用して、複眼的に「まち」を歩いてみるいわば実験です。

ここでの気づきは、博物館・資料館での今後の利用・展開やこれからの地域づくりにどのように役立てることができるでしょうか。「まちあるきスゴロクを作ろう」に参加した高校生や大学生などが「まち」を歩くことで見つけた気づきに触れることで、専門的な知識や経験のある大人たちも気が付くことが多くあるのではと考えます。

また、参加者に地域への主体的な発見をもたらす「フォトスゴロク」のあり方について、地域振興・文化振興を目的とした各地のアートプロジェクトに精通した専門家に聞きます。

立場の違う人たちによる対話から、お互いに多様な視点を得られる、ポリフォニックな視点に気が付く対話の場をめざします。

日時：令和4年1月7日（金）16：00～18：00

会場：コミュニティ・カフェ EMANON

講師：陸奥賢さん（観光家/コモンズ・デザイナー）

大澤真雄さん（ニッセイ基礎研究所 芸術文化プロジェクト室主任研究員）

***Zoomによるオンライン参加を受け付けます（要申込・定員50名）**

ご希望の方は、メール（general-museum@fcs.ed.jp）かお電話（0242-28-6000）にて、

①ラウンドテーブル「白河まち歩き」、②氏名、③電話番号、④メールアドレス
をお知らせの上、お申込みください。

主催：ライフミュージアムネットワーク実行委員会

令和3年度文化庁地域と共働した博物館創造活動支援事業

【お問合せ・お申込み】ライフミュージアムネットワーク実行委員会

〒965-0807 福島県会津若松市城東町1-25（福島県立博物館内）

TEL 0242-28-6000 E-MAIL general-museum@fcs.ed.jp（福島県立博物館代表）

